

第48回化学関連支部合同九州大会 報告

平成23年7月9日、北九州国際会議場において、第48回化学関連支部合同九州大会が行われました。特別講演1件、依頼講演8件、一般ポスター発表689件、外国人研究者交流国際シンポジウム34件（うち化学工学分野から、依頼講演1件、一般ポスター発表94件の発表）が行われ、大変盛況のうちに終わりました。化学工学会九州支部では、52件のポスター賞応募発表に対し29人の審査員で化学工学分野の審査を行い、下記の優秀発表者8人をポスター賞として表彰いたしました。これらの発表者には、懇親会において鹿毛浩之支部長より賞状と副賞（3000円分の図書カード）が手渡されました。ここに受賞者の栄誉を称えますと共に、ポスター賞審査にご協力頂きました審査委員の先生方に厚く御礼申し上げます。

依頼講演

鹿児島大学 大学院理工学研究科 中里勉先生（化学工学会九州支部招待）

『流動層プロセスによる粉体材料の機能化』

ポスター賞受賞者（演題順、敬称略）

麻生 知里（宮崎大学）「ピペラジナルキル誘導体の合成と金属イオンの抽出選択性」

中原 秀樹（九州大学）「創傷治癒を促進するキトサン誘導体からなる凍結-融解ゲルの開発」

山城 拓郎（九州大学）「組換え酵素による逐次遺伝子組込みシステムの開発」

水町 秀之（九州大学）「固定化増殖因子の安定性および機能性に対する定量評価系の構築」

永野 宏司（九州大学）「微量高温融体の非接触粘性評価技術に関する研究」

中村 晋太郎（九州大学）「増殖因子固定化細胞外マトリックスの開発および培養基材としての機能性評価」

佐野 桂一（九州工業大学）「光触媒活性の向上を目的とした金ナノ粒子担持酸化亜鉛粒子の合成と機能評価」

飯隈洋一（鹿児島大学）「調製条件によるマグネタイト粉末の形態変化と電波吸収能力改善の検討」



鹿毛支部長と第48回化学関連支部合同九州大会ポスター賞受賞者の皆さん

審査委員氏名（あいうえお順、敬称略）

審査委員長：甲斐 敬美（化学工学会九州支部企画幹事）

審査取りまとめ役：大島達也（Q-NET 会長）

審査委員：池野慎也（九工大）、井嶋博之（九州大）、岩井芳夫（九州大）、岩熊美奈子（都城高専）

大榮薫（宮崎大）、大島達也（宮崎大）、大渡啓介（佐賀大）、岡島いづみ（静岡大）、

甲斐敬美（鹿児島大）、加藤貴史（福岡大）、上平正道（九州大）、川喜田英孝（佐賀大）、

河邊佳典（九州大）、久保田富生子（九州大）、佐古猛（静岡大）、塩盛 弘一郎（宮崎大）、

武井孝行（九州大）、中里勉（鹿児島大）、中澤浩二（北九州市大）、名嘉山祥也（九州大）、

西浜章平（北九州市大）、平田誠（大分大）、松根英樹（九州大）、馬渡佳秀（九工大）、

水本博（九州大）、宮崎真佐也（九州大）、山村方人（九工大）、吉塚和治（北九州市大）、

脇坂港（九工大）

（九州支部庶務幹事 山本 剛）